

東京教区時報

第1047号
2007年9月9日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇9月の代禱・信施奉献先
▽わかちあい募金のため▽山谷兄弟の家伝道所まりや食堂の働きのため▽タイのHIV感染者及びAIDS発症者支援のため▽心臓病児保育活動のため

◇堅信受領

8月26日 三光教会で
▽谷川智佳也▽谷川悠▽唐戸好夫▽松本あや▽宮崎千枝(三光)
8月30日 聖路加国際病院聖ルカ礼拝堂で
▽今井雅子(聖ルカ)

◆とこしえの平安

7月22日 坂本志津子(66) 聖愛
8月11日 渡瀬 健二(85) 聖愛
聖マーガレット

今週・来週の予定

9月9日～22日

日	内容	場所	時間
9(日)	聖霊降臨後第15主日 主教巡回 葛飾茨十字教会	山中	綾子(83)
11(火)	銀座朝拝会 常置委員会	菅原	良平(69)
13(木)	主教座聖堂活動委員会 人権委員会(聖バルナバ) 外濠G牧師協議会(目白) 環状G牧師協議会 (立教チャペル)	高場	眞平(70)
14(金)	フェスティバル・礼拝部会 多摩G牧師協議会(小金井)	山崎	仰慈(67)
16(日)	聖霊降臨後第16主日 主教巡回 神田キリスト教会 外濠G教会協議会(目白) 環状G教会協議会(池袋) 多摩G教会協議会(小金井)	聖マーガレット	聖マーガレット
18(火)	小平墓地委員会 礼拝音楽委員会 財政委員会	聖マーガレット	仰慈(67)
19(水)	教役者レクイエム(主教座)	聖マーガレット	仰慈(67)
21(金)	城南G牧師協議会 (聖オルバン) 聖職養成委員会	聖マーガレット	仰慈(67)

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

「あなたがたは地方法院に引き渡され、会堂で打ちたたかれる。また、わたしのために総督や王の前に立たされて、証をすることになる。…また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人に憎まれる。しかし、最後まで耐え忍ぶものは救われる。」(マルコ13:9-13)

《恵みに生かされて》

苦難と恵み

司祭 李 民洙

キリストの十字架と

今年8月22日、「五本木九条の会」主催の講演会が行われた。講演者は都立高校の現職教諭Iさん(横浜教区信徒)。Iさんは、「東京で暴走する石原教育行政現状」というタイトルで「10・23通達」(2003年)以来、教育現場で思想の自由や民主主義の価値がどのように蹂躪されているのかその様子を資料と共に生々しく語ってくれた。実際、Iさんは処分を受け、200

4年度から「予防訴訟(昨年原告勝訴判決、後東京都控訴)の原告の一人として法廷闘争を続けている。当日、もう一人、日の丸・君が代強制問題を信仰の自由の問題としてとらえ法廷闘争を行っているKさん(東京教区信徒)も駆けつけてくれた。以前、「教会でこのような話ができると思えなかった」と涙ぐんだKさんはすでに4回、処分を受けている。

苦難は「神の恵みの根源」である。私は、信仰に基づく思想や宗教の自由、民主主義の価値を訴え、行政の不当な日の丸・君が代強制に立ち向かうこれらの兄弟姉妹が隣にいることを知った時、キリストの恵みと光を見た。主に感謝!

(聖パウロ教会副牧師)

【7年教区フェスティバル】 9月24日(月・休) 10時半、池袋・立教小学校で開催される(詳細などは本号添付の「特集号」を参照)。なお、昼食となる「おにぎり」を作る《にぎら☆ナイト》は前夜、20時から池袋聖公会を会場に。いずれも照会は教区事務所内事務局宛に。

【秋の信徒講座】 信仰と生活委員会主催(計2回) 「多元的社会的のキリスト教」講師・塚田理司祭(元立教大学院総長・スイス在住)。9月26日・10月3日(いずれも水曜) 19時～21時、牛込聖公会聖バルナバ教会。参加費各500円。照会などは教区事務所宛に。

▽神学院体験入学 07年度の

聖公会神学院「体験」が10月3日(水)～5日(金)、2泊3日で行なわれることになり、男性6人・女性4人の申込みを付けている(申込み順)。費用1万2千円。4日(木)の1日参加(9時～夕食)も可(6千円)、9月25日(火)締め。照会などは同院事務局へ、TEL 03(3701)0575。

▽関東三教区生野委員会主催 日韓の歴史を学ぶ会 「征韓論と脱亜論」日本史の深層としての朝鮮侵略思想」が9月23日(日) 15時、牛込聖バルナバ教会で。講師・吉野誠(東海大学教授)。整理券500円(前売り400円)。申込み・照会 FAX & TEL 03(5950)9525。

▽東京聖三一教会で日本賛美

歌学会第7回大会 「今・これから、私たちの賛美の歌」をテーマに、9月17日(月・祝) 10時～18時半。講演(11時)では宮崎光司祭が「日本聖公会聖歌集」について話し午後、参加者で歌い合うプログラムもある。一般参加費2千円。照会先 takaki@hymn-soc.jp。

▽NCC教会教育フェスティバル 創立百周年を迎えたNCC教会教育部は既報のように9月16日・17日の連休、ホーリネス教団淀橋教会(新宿)で超教派全国集会を開く。現在百50人の参加申込みがあり(聖公会からは20数人)、大詰めの準備に拍車がかかっている。聖公会(東京教区SS連絡会)・今井信子実行委員談「これからの教会

教育を教会挙げて考えていくことを根底に、今回、様々に持ち寄り、分かち合い、そして持ち帰ってほしい。」。

▽中越沖地震被害者支援募金

中部教区(森紀旦主教)は長岡聖ルカ教会信徒宅、飯山復活教会礼拝堂での被害報告(新潟伝道区報告)を受けて、同教会と協議しつつ前回の中越地震支援活動の経験を生かしてスタッフを派遣したほか、他の教団教派および民間団体と連絡をとりあって広く被災支援を行なうことを決め、他の各教区にも支援募金を呼びかけている。第1期募金期間は本年末で、東京教区関係分は教区事務所が窓口。照会など小川教務主事宛に。

▽銀座朝禱会Ⅱ第2・4火曜

7時半～ルノール喫茶室
ニュー銀座 11日Ⅱ感話・三鍋裕司祭(管区総主事)。25日Ⅱ卓志雄聖職候補生(練馬聖ガブリエル教会)。照会先TEL 042(796)1498・世話人代表松田正人。

▽西新の会Ⅱ第2・4火曜、杉並・井草区市民センター11日19時半～21時、聖餐式を中心に高橋顕司祭担当。25日10時半～12時、聖書の学び、河野裕道司祭担当。照会先TEL 03(3951)5010・目白聖公会。

▽五本木九条の会(憲法を学ぶ)講演会 9月26日(水) 19時、聖パウロ教会。「9条改悪で武器を、20条改悪で心を」、講師Ⅱ辻子実(ずしみのる・NCC靖国神社問題委員会委員・日

本バプテスト連盟靖国神社問題特別委員会委員)。会場TEL 03(3710)6031。

▽聖パウロ教会でパイプオルガンリサイタル 9月20日(木) 19時開演、演奏Ⅱ加藤晶子、マニフィカートⅡわが魂主をあげめ。入場料千円(全自由席)。照会先TEL 022(275)2445。

▽立教大学教会音楽研究所／チャプレン室主催レクチャーコンサート 「聖書の女性に出会う②～マリア」、9月27日(木) 17時15分～18時15分、立教諸聖徒礼拝堂(池袋キャンパス)。レクチャーⅡチャプレン上田亜樹子司祭、演奏Ⅱ崎山裕子、聖歌隊指揮Ⅱスコット・ショウ。入場無料。TEL 03(3985)2786。